

社会資本総合整備計画（防災・安全社会資本整備交付金）

平成28年3月31日

計画の名称	雨水対策の実施(第2期)										重点計画の該当		-					
計画の期間	平成28年度～平成29年度(2年間)										交付対象		福生市					
計画の目標	立川第二排水区での集中豪雨等による浸水被害を防ぐため、雨水管渠の整備を行い、安心・安全な市民生活の確保をする。																	
計画の成果目標（定量的指標）	枝線浸水対策達成率を35.8%(H28)から100.0%(H29)に増加させる。																	
定量的指標の定義及び算定式	$\frac{\text{下水道枝線整備による都市浸水対策達成率}}{\text{浸水対策完了済み面積 (ha)} / \text{浸水対策を実施すべき面積 (ha)}}$										定量的指標の現況値及び目標値		備考					
											当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H29末)					
											35.80%	100%	100%					
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	150百万円	A	150百万円	B	-	C	-	D	-	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)		100.0%					
<b>交付対象事業</b>																		
A1 下水道事業																		
効果促進事業費の割合																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	個別施設計画 策定状況	備考
A1-1	下水道	一般	福生市	直接	福生市	雨水	新設	立川第二排水区雨水管枝線整備(浸水対策)	枝線整備設計及び工事 L=650m	福生市	H28	H29	H30	H31	H32	150	-	
											小計					150	-	
B 関連社会資本整備事業																		
効果促進事業費の割合																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	個別施設計画 策定状況	備考
											H28	H29	H30	H31	H32	0	-	
											小計					0	-	
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考			
C 効果促進事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考		
											H28	H29	H30	H31	H32			
											小計							
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考			
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考			
											H28	H29	H30	H31	H32			
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考			

交付金の執行状況

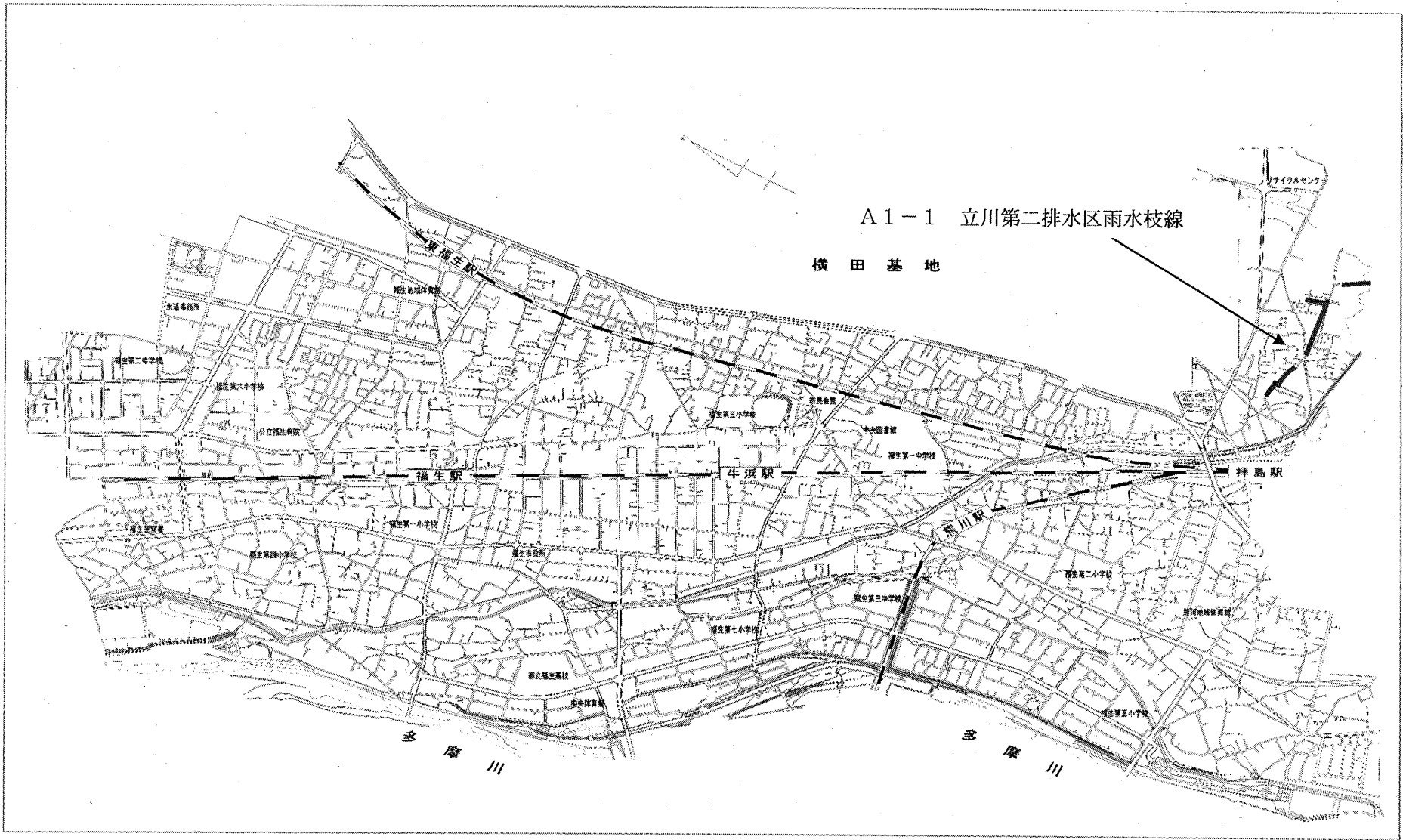
(単位：百万円)

	H28				
配分額 (a)	19.0				
計画別流用 増△減額 (b)	2				
交付額 (c=a+b)	21.0				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	21.0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h) / (c+d))	0.0%				
未契約繰越＋不用率が10%を超えている場合その理由					

※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考図面) 防災・安全交付金 (水の安全・安心基盤整備)

計画の名称	雨水対策の実施 (第2期)		
計画の期間	平成28年度～平成29年度(2年間)	交付対象	福生市



# 社会資本整備総合交付金チェックシート

(汎用タイプ)

計画の名称:雨水対策の実施(第2期)

都道府県・市町村名:東京都福生市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	<input type="radio"/>
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	<input type="radio"/>
②定量的指標の明瞭性	<input type="radio"/>
③目標と事業内容の整合性	<input type="radio"/>
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熱度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	<input type="radio"/>
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等)による事業効果発現の確実性)	<input type="radio"/>